



Safety Drivers 情報

令和5年 12月 27日(水)
富山県警察本部交通企画課
(076)441-2211(代)

飲酒運転は 厳禁!

飲酒運転は、交通事故のリスクが高まる危険な行為で、犯罪です。
家庭・職場・地域など社会一丸となって、飲酒運転を根絶しましょう。



飲酒運転の危険性!

アルコールの影響

- 脳の働きを麻痺させる作用があり、
- 集中力・注意力・判断力が鈍る
- 気が大きくなり理性や自制心を失う
- 平均感覚が鈍る
- 動体視力が落ち、視野が狭くなるなど、身体への影響がある。

判断が鈍る
対応の遅れ

運転への影響

- ブレーキやハンドル操作が遅れるなど誤った動作をする
- 人・車の動き、信号等の交通ルールを見落とす
- 無謀運転をする
気が大きくなり、速度超過や乱暴な運転をする

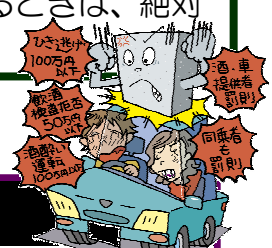
飲酒運転をしない・させない取組!

飲酒前に帰宅手段を確認!

- 公共交通機関、タクシー、運転代行を利用
- ハンドルキーパーを決める
- 迎えに来てもらう

飲酒した翌朝も要注意!

「二日酔い」の状態でも運転すると飲酒運転になります。お酒が残っているときは、絶対に運転はやめましょう。



飲酒運転は厳罰!

酒酔い運転

罰則

5年以下の懲役又は**100**万円以下の罰金

違反点

35点・免許取消(欠格期間**3**年)※

(※前歴及び累積点数がない場合)

酒気帯び運転

罰則

3年以下の懲役又は**50**万円以下の罰金

違反点 (呼気1ℓ中のアルコール濃度)

●0.25 mg以上

25点・免許取消(欠格期間**2**年)※

●0.15 mg以上 0.25 mg未満

13点・免許停止**90**日※

飲酒運転周辺者も厳罰です!

車両提供

酒気を帯びて車両を運転するおそれのある者に、車両を提供してはいけません。



酒類提供

酒気を帯びて車両を運転するおそれのある者に、酒類を提供したり飲酒を勧めてはいけません。



飲酒運転車両への同乗

運転手が酒気を帯びていることを知りながら、要求・依頼をしてその車両に同乗してはいけません。



実践しよう!

ハンドルキーパー運動

「グループが自動車で飲食店などに行き飲酒する場合、グループの中でお酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人はお酒を飲まずに、仲間を安全に自宅まで送り届ける」という飲酒運転防止運動です。

- 県警のホームページにも掲載しています。
- 毎月第二・第四水曜日(祝日、年末年始を除く)に新情報をメール配信しています。(申込方法は県警HP参照)
- 二次元コードからSD情報のHPに直接アクセスできます。→

